

KENDALL**SHERIDAN**

Sheridan Brand

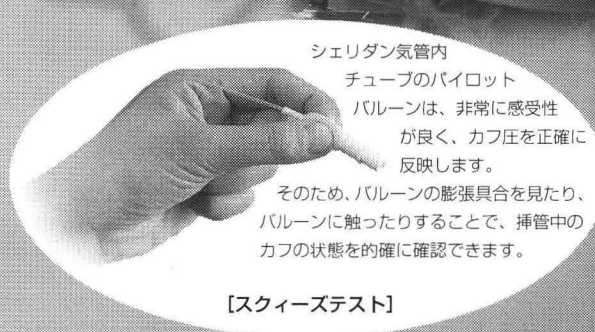
世界中でご愛顧をいただいている、 信頼のシェリダン気管内チューブ。



Mr. Sheridan

1908年ニューヨーク州ブルックリンにて、デイヴ・シェリダンは生まれました。1955年、チューブ本体に連続した膨らみを持つバブルチューブを発明しました。膨らみの中央をカットすると接続の“メス”部分が、膨らみの細い部分をカットすると接続の“オス”部分ができ、またカットする位置によって接続部分の内径を自由に変えることも可能なため、チューブに合わせてコネクターを用意する必要がなくなりました。この発明は現在の医療用チュービング製造の根幹となっています。また、透明なチューブへのX線不透過ラインの組み込み、サクシジョンカテーテルの通過性をよくするため気管内チューブ内面をスライドテックスに加工、人体組織への損傷を減らすためカニューラチューブの側孔のふちを平滑にするなど、その他にも数多くの発明をし、医療器具などに多大な功績を残しています。

1959年ニューヨーク州アーガイルの自社と土地をプランズウィック社（元弊社親会社）に売却、翌年にはこの土地にアーガイル工場が建てられ、アーガイル製品の製造が開始されました。1970年にナショナルカテーテル社を起し、1974年にマリノックロット社へ売却、その後シェリダンカテーテル社を起し、発明家、起業家の集大成として、シェリダンブランドの気管内チューブの製造を始めました。



シェリダン気管内
チューブのパイロット
バルーンは、非常に感受性
が良く、カフ圧を正確に
反映します。

そのため、バルーンの膨張具合を見たり、
バルーンに触ったりすることで、挿管中の
カフの状態を的確に確認できます。

【スクイズテスト】

SHERIDAN/HVT®

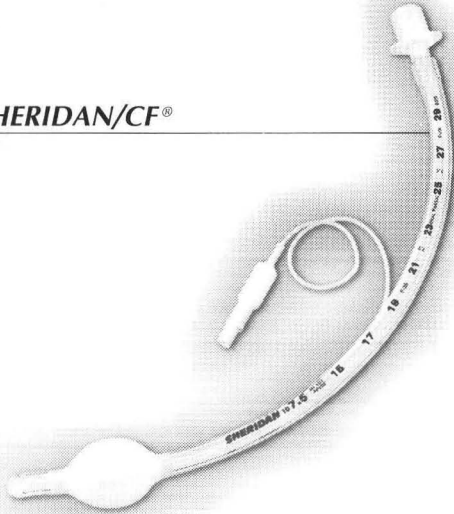
シェリダン気管内チューブ (HVT)

HVT=High Volume Tapered 医療用具承認番号 16300BZY00976

- 高容量、低圧で先端にテーパ加工が施された透明のHVTカフ付き標準型気管内チューブです。
- 気管壁への損傷を最小限に抑え、長時間の挿管にも適しています。



SHERIDAN/CF®

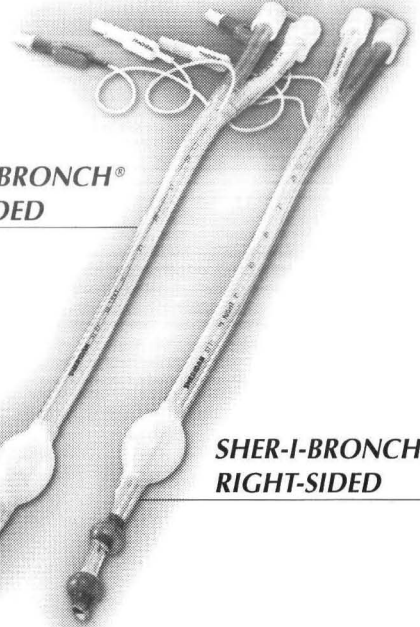


シェリダン気管内チューブ (CF)

CF=Close Fitting 医療用具承認番号 16300BZY00976

- 白色のCFカフ付き標準型気管内チューブです。

SHER-I-BRONCH®
LEFT-SIDED



SHER-I-BRONCH®
RIGHT-SIDED

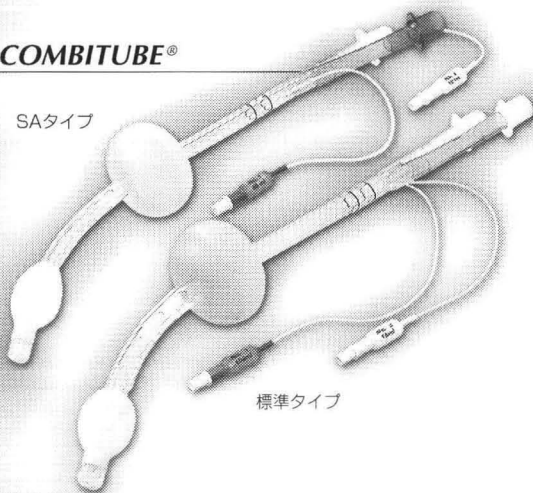
シェリダン気管内チューブ (シェリブロンコ)

[左気管支用・右気管支用] 医療用具承認番号 16300BZY00976

- 気管支へ挿入し、分離肺換気 (DLV) を行うことができる、ダブルルーメンチューブです。
- カフ、パイロットバルーン、接続チューブは、気管支用と気管用のルーメンを間違えないよう、カラーコード化されています。

COMBITUBE®

SAタイプ



標準タイプ

コンビチューブ (未滅菌)

食道/気管ダブルルーメンエアウェイ 医療用具承認番号 20300BZY00284
5-18541 (標準タイプ) / 5-18537 (SAタイプ)

- ダブルルーメン構造のため、食道または気管のいずれに挿入されても、ルーメンを使い分けることにより気道確保・人工呼吸が可能です。

tyco
Healthcare

日本シャーウッド株式会社

本 社 〒151-0051 東京都渋谷区千駄ヶ谷5-27-7 日本プランズウィックビル
☎(03)3355-9415, 9417 FAX.(03)3357-4624